

わくわくこうりゅうかいをひらこう 「もうすぐ2ねんせい」

本単元で育成する資質・能力

主体性・思考力・自己理解

単元について

- 本単元は、小学校学習指導要領生活科の内容（8）「自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を行い、身近な人々とかかわることの楽しさが分かり、進んで交流することができるようにする。」及び（9）「自分自身の成長を振り返り、多くの人々の支えにより自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かり、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもつとともに、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活することができるようにする。」を受けて設定したものである。本単元では、新1年生との交流を通して、自分の成長を振り返り、成長の喜びを味わわせることにより、自信をもってさらに意欲的に生活したり、2年生に進級する喜びや希望をもったりすることを目指している。

入学してから自分の成長を振り返る中で、幼稚園や保育園の年長児の気持ちに寄り添うという相手意識と、「小学校を楽しみしてもらいたい。」「わくわくさせたい。」「わかりやすくつたえたい。」という目的意識をもって、関わることの楽しさや自分の成長を実感し、自信や励みへとつながる単元である。

- 本学級の児童は、自分の成長に関して、「登り棒ができるようになったよ。」「〇〇さんに教えてもらったコマが回せるようになった。」など、できるようになったことを喜んだり、教えてくれた人や励ましてくれた人に感謝したりする気持ちをもつことができている。しかし、改めて過去の自分自身と今とを比較して成長を実感できるまでには至っていない。

また、本学級の児童の中には、入学前に小学校に招待をされ、一年生と一緒に遊んだ経験をしている児童や来年度一年生になる弟や妹がいる児童がおり、3学期の日ごろの会話の中に進級や入学の話題が出るなど、新しい一年生と関わることへの期待感をもっている。

○課題を発見・解決する力

子どもたちが、新しい一年生に小学校の楽しさを知らせるために1年間の出来事を振り返り、小学校生活を楽しみにしてもらえそうな交流会の内容を考えていくなど、相手意識をもって活動していけるようにするため、導入では、活動の写真や作品を通して、自分たちがこの1年間でできるようになったことや頑張ったことなどを思い出し、自分たちの成長に気付いていけるようにする。そして、自分たちが1年前に感じていた期待と不安を重ねながら考えることで、新一年生が小学校の様子を知って、入学を楽しみにしてくれるような「わくわくこうりゅうかい」を行いたいという意欲をもたせるようにしたい。

○深く考える力

本単元でつけたい思考力は、交流会でやりたいことを、理由や目的、そのやり方を明確にしながらいメージを広げて多面的に考える力である。交流会の内容を新しい一年生の気持ちを中心に考えていくと、内容は大きく3つになると予想されるため、児童の中から次々と出てくるアイデアを学習・学校生活・学校紹介に整理しながらまとめていく。本時では、「わくわく作戦シート」を使って、グループで新しい一年生に体験させてあげたいことのアディアを出し合うことで、相手のことを考えながら活動内容や理由、方法を広げて考えさせるようにしたい。

○自己を理解する力

新しい一年生を「もっとわくわくさせてあげたい」という思いをもって、計画や準備を進め、交流会で喜んでもらったことで、人を喜ばせることに喜びを感じ、改めて自分の成長に気付くことができるようにしたい。相手意識を明らかにして学習を進め、交流会が終わったときには、参加した新一年生に小学校に来ることが楽しみになったか評価をしてもらう。それをもとに学びのモニタリングでは、人とかかわり合い、伝え合うことの楽しさや喜びを感じ、自分の役割にも気付き、二年生になったらやってみたいこと、できるようになりたいことなどへの意欲につなげていきたい。

単元の目標及び内容について

- あたらしい一年生を迎えることに関心をもち、これまでの成長を振り返り、友達や年長児と進んで関わろうとする。 【関心・意欲・態度】
- 自分自身の成長について振り返り、新しい一年生に伝えたいことを考えたり、活動を工夫したりして表現することができる。 【活動や体験についての思考・表現】
- 交流会を通して友達と伝え合う楽しさや様々な人とのかかわりにより、自分でできるようになったこと、自分や友だちの成長にも気付くことができる。 【身近な環境や自分についての気付き】

単元の評価規準

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気付き
新しい一年生を迎えることに関心をもち、一年間の成長を振り返ったり、友達や新しい一年生と進んで関わろうとしたりしている。	入学してからの自分自身の成長について振り返り、新しい一年生に伝えたいことを考えたり、活動を工夫したりして表現している。	友達と伝え合う楽しさや様々な人とのかかわりにより自分でできるようになったこと、自分の役割、自分や友だちの成長に気付いている。

指導と評価の計画

全9時間

次	時	学習内容	評価			評価規準	評価方法
			関	思	気		
		生活科 「いちねんかんをふりかえろう」 1年間の学校生活や自分たちの成長を、入学前と比較しながら振り返る。					
一	1	課題の設定(1) ○新しい一年生(年長児)に入学を楽しみにしてもらいたいという思いをもち、学習計画を立てる。 ・入学時の写真や一年間の作品などから、入学当時の気持ちをしっかり思い出すことで、新しい一年生の気持ちを理解し、交流会への意欲をもつ。	○			・新しい一年生(年長児)に入学を楽しみにしてもらいたいという思いをもち、わくわく交流会への意欲をもとうとしている。	行動観察

次	時	学習内容	評 価				
			関	思	気	評価規準	評価方法
二	2	○新しい一年生が小学校での生活が楽しみになるような交流会の内容を決める。 ・交流会でしてあげたいことを発表し、交流会でやる事を決める。		○		・新しい一年生に交流会でしてあげたいことを整理しながら考えている。	行動観察
	3	○グループごとに活動の内容を考える。 ・グループで、アイデアを出し合い体験させてあげたいことや伝えたい内容をわくわく作戦シートに書く。 【本時】		○		・新しい一年生に体験させてあげたいことや伝えたい内容を理由や目的を明確にして考えている。	行動観察 ワークシート
三	4	まとめ・創造・表現（５） ○グループでの活動の方法を考える。 ・それぞれのグループで、わくわく作戦シートをもとに考える		○		・作戦シートをもとに交流会の活動の方法や表現方法を考えている。	行動観察 ワークシート
	5	○交流会に向けて準備をし、練習をする。 ・相手に分かりやすい活動や説明ができるようグループで準備をする。		○		・相手に分かりやすい活動や説明ができるよう進んで準備している。	行動観察
	6	○交流会のリハーサルをする。 ・3つの観点で一年生と新しい一年生役になって練習し、他のグループのよいところや改善点を出し合う。		○		・新しい一年生の立場にたって考え、教え方や伝え方を工夫している。	行動観察
	7	○交流会の準備を完成させる。 ・アドバイスしてもらったことを取り入れて発表の準備を完成させる。		○		・アドバイスしてもらったことを取り入れたり、さらに工夫をしたりして進んで準備している。	行動観察
	8	○新しい一年生を招待して、交流会を開く。 ・もっとわくわくさせたいという気持ちをもって、交流会をする。			○	・新しい一年生との交流を通して、自分の役割や、関わることの楽しさに気付いている。	行動観察
四	9	振り返り（１） 学びのモニタリング ○自らの学びや学び方を振り返る。 ・新しい一年生のことを考えて、わくわく交流会ができたか、新しい一年生の評価や当日の様子の写真をもとに振り返る。また、交流会を通して自分たちの成長に気付くことができたかの視点で、自らの学びを振り返る。			○	・新しい一年生のためにできることがたくさんあることや、自分や友だちの成長や役割について気付いている。	行動観察 ワークシート

本時の学習

(1) 本時の目標

- 新しい一年生に体験させてあげたいことや伝えたい内容を考えることができる。

(2) 本時の評価規準

- 新しい一年生に体験させてあげたいことや伝えたい内容を理由や目的を明確にして考えている。

【活動や体験についての思考・表現】

(3) 本時の学習展開（3時間目／全9時間）

学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫	◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎本時で付けたい力 ☆育成したい資質・能力
1 本時の学習課題を確認する。 めあて _____ あたらしい一年生をわくわくさせるさくせんをたてよう。	◇交流会で新しい一年生がわくわくするような体験をさせてあげるための作戦をたてることを確認する。	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>本時のゴールの見通し</p> <p>A：交流会でやりたい事とその理由や目的を明確にしながら内容を考える。</p> <p>B：交流会でやりたい事とその理由を考えながら内容を考える。</p> </div>		
2 交流会で体験させてあげたいことを考える。 ○みんなが考えた交流会でやることを体験してみましょう。 ・えんぴつ練習をする。 ○やってみてどうでしたか。 ・これだけではわくわくしない。 3 交流会で体験させてあげたいことを考える。 ○体験させてあげたいことを付箋に書きましょう。 ・えんぴつ練習 正しいもち方で書くときれいにかけることを教えてあげたいから。 ・かたち パズルにしたら簡単にできて楽しめそうだから。 4 グループでわくわく作戦シートを作る。 <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content;"> □思考の場の工夫 多面的に考える やりたい内容を理由や目的を明確にしながら、アイデアを広げる。 </div>	◇前時の学習で出されたことをやってみることで、もっと工夫が必要であることを実感させる。 ◇自分のグループでやりたい内容と理由を考え付箋に書いていく。 ◇自分の書いた付箋を貼りながら考えた内容と理由を説明する。 ◆理由や目的が考えられない児童には、どんなことを教えてあげたいかを出させるようにする。 ◇シートの書き方を確認してからグループごとに書き込んでいく。	☆交流会の内容を理由と明確にしながら考えている。

<p>学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎本時で付けたい力 ☆育成したい資質・能力</p>
<p>〈国語〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すきなものクイズ 学校クイズをつくったら楽しんでもらえるね。 ・えんぴつれんしゅう 一年生になったらえんぴつをたくさん使うかられんしゅうしたらいいね。 <p>〈算数〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かずかぞえ 1から5までのかずだとやりやすいかな。 ・かたちづくり お手本をつくろう。 ・すうじ 数字をパズルにしたら楽しそう。 <p>〈小学校の生活〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やくそく 言うだけじゃわくわくしないね。 ・一日のようす 朝の会や給食時間のことも知らせたいね。 <p>〈学校の中の紹介〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室 教室の数を教えてあげたら、びっくりすると思うよ。 ・先生 幼稚園と先生のかずがぜんぜんちがうから教えてあげたい。 <p>4 グループでごとに交流する。 ○「わくわく作戦シート」を紹介して、アドバイスをもらいましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語のえんぴつ練習で、自分の名前をかけたらいいいね。 ・図書室の本を写真で見せてあげたらきっと行ってみたいくなるよ。 ・教科書の入ったランドセルをせおったり、中から荷物を出したりするのもわくわくしそうだね。 <p>5 わくわく作戦シートを見直す。 ○友だちのアドバイスで取り入れたいところを付け加えたり書き直したりしてみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・えんぴつ練習は、線をなぞるより自分の名前が書けたほうがわくわくするね。 	<p>◇なぜその体験をさせてあげたいのか理由や目的を意識しながらやり方についてもグループで出し合うようにさせる。</p> <p>◇出された内容の中からグループでやることを決め、選んだ理由を明確にできるようにする。</p> <p>◇グループで一人説明者が残り、他のグループのメンバー3人に説明をしてアイデアをもらうようにする。</p> <p>◆説明の仕方を提示し、スムーズにアドバイスがもらえるようにする。</p> <p>◇自分のグループにもどり、アドバイスしてもらったことを報告し、もう一度わくわくシートを見直す。</p>	<p>◎新しい一年生に体験させてあげたいことや伝えたい内容を理由や目的を明確にして考えている。〔活動や体験についての思考・表現〕(行動観察・ワークシート)</p>

<p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>	<p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>	<p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p> <p>☆育成したい資質・能力</p>
<p>・教科書が入ったランドセルは重かったけど、やってみたいと思うよ。</p> <p>・一年生の教科書も見せてあげたいな。</p> <p>6 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日のわくわく大作戦の振り返りをしましょう。</p>		
<p>★めざす児童の姿</p> <p>ぼくたちのわくわく作戦は、ぼくたちが作った昔話の読み聞かせです。紙芝居を作って読んであげたいと思います。理由は、作ったお話を聞いて、楽しい勉強があるんだとわくわくしてもらえらるだろうと思うからです。</p> <p>私たちのわくわく作戦は、学校の約束を教えることです。約束をすごろくにして遊びながら進んでいけるようにしたら、楽しんでもらえると思うからです。</p>		
<p>6 次時の見通しをもつ。</p>	<p>◇次の時間には、活動の方法や表現方法を考えることを伝える。</p>	

(4) 板書計画

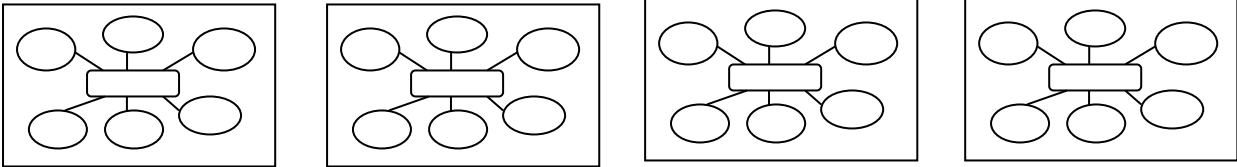
わくわくこうりゅうかいをひらこう

◎ わくわくさせるさくせんをたてる。

めあて

あたらしい一年生をわくわくさせるさくせんをたてよう。

🌸 りゅうをかながえながら、わくわくさせるさくせんをたてる。



まとめ

小学校の勉強はどんなことをやるのかなと思っていると思うから、ぼくたちが作った昔話を聞いて、楽しい勉強があるんだとわくわくしてもらえらるだろうと思います。

<参考> 「学びのモニタリング」

学びのモニタリング

わくわくこうりゆうかいをひらこう

「もうすぐ2年生」

一ねん くみ ばん ()

① あたらしい一年生が、わくわくするようになさくせんを
かんがえることができましたか。
とても まあまあ あまり まったく

4 3 2 1

② あたらしい一年生が、わくわくするようになこうりゆうかいが
できましたか。
とても まあまあ あまり まったく

4 3 2 1

③ べんきょうしてきづいたこと、おもったこと、やっ
てみたいことなどをかきましょう。
